

平成29年10月27日

保護者・地域の皆様

横浜市立岸谷小学校  
校長 大島 宏二

## 岸谷小学校における全国学力・学習状況調査の結果分析及び課題、改善の手立てについて ～平成29年度全国学力・学習状況調査結果より～

- ◆成果 国語、算数の活用する力の向上
- ◆課題 算数の基礎的な知識の定着

義務教育の機会均等とその水準維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育活動にいかすことを目的とし、全国学力・学習状況調査が行われています。その結果から本校の学習状況と今後の取組についてお知らせいたします。

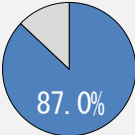
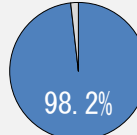
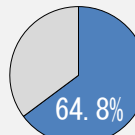
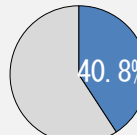
### 1 調査結果

	本校 正答率 (%)	横浜市 (公立) 正答率 (%)	全国 (公立) 正答率 (%)
国語 (A) (主として知識)	76	75	74.9
国語 (B) (主として活用)	61	59	57.6
算数 (A) (主として知識)	78	80	78.8
算数 (B) (主として活用)	48	48	46.2

### 2 調査結果の分析

平均正答率について、国語 (A) (B) とともに横浜市、全国より上回っています。算数 (A) は横浜市、全国よりやや下回っています。算数 (B) は横浜市と同等、全国より上回っています。

	よい状況と考えられる点	改善が必要とされる点
国語	<ul style="list-style-type: none"><li>互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合う。</li><li>物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる。</li><li>登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く。</li><li>目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える。</li><li>自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える。</li></ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"><li>示された条件を基に、適切な式を立てることができる。</li><li>具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解している。</li><li>示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断できる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>未知の数量を表す□を用いて、問題場面を除法の式に表すことができる。</li><li>問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりを記述できる。</li><li>示された式の中の数の意味を、表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述できる。</li></ul>

学習意識等	<p>・多くの児童が国語・算数の学習について肯定的なとらえ方をしています。</p>	
	<p>国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役立つと思いますか。</p> <p>当てはまる・どちらかと言えば当てはまると回答した児童 87.0%</p> 	<p>算数の勉強は大切だと思いますか。</p> <p>当てはまる・どちらかと言えば当てはまると回答した児童 98.2%</p> 
	<p>国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか。</p> <p>当てはまる・どちらかと言えば当てはまると回答した児童 64.8%</p> 	<p>学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。</p> <p>1時間より少ないと回答した児童 40.8%</p> 
	<p>一方で、学習方法についての意識や学習習慣に課題があります。</p>	

### 3 今後の取組

**<学力向上アクションプランの継続>**  
 ◇主体的、対話的で深い学びの実現  
 ◇学習の習慣化

#### ◇主体的、対話的で深い学びを実現する授業

- 主体的な学びを支える基礎的・基本的な知識・技能の定着
  - ・音読、漢字、計算練習の継続
  - ・各学年の段階に応じた話型の掲示
  - ・ノートのとめ方指導
- 主体的、対話的な学習・教科で大切にしたい見方、考え方を深める学習
  - ・主体的に問題を見出し、協働的に解決していく中で、解決方法を話し合ったり振り返ったりすることを通し、教科で大切にしたい見方や考え方を深める学習

#### ◇学習の習慣化を図る取組

- 朝のスキル・読書タイム
  - ・週3日朝の時間にスキルと読書の時間を設定
- 岸谷スタディールーム・算数指導
  - ・少人数でのグループ指導・少人数習熟度別での指導体制
- 家庭学習
  - ・学年の段階に応じた家庭学習（プリント、ドリル等）の継続

